

負圧集塵器取扱説明書

MDFU-30Z-2

この度は、負圧集塵器 MDFU-30Z-2をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。



使用上の御注意

1. 保守点検の際には元の電源を必ず切ってください。感電する場合があります。
2. 電気容量、電圧を確認してください。本機は15A以上の家庭用電源に単独でご使用下さい。
3. 下記の電源条件は故障の原因となりますのでおやめ下さい。
 - ・仮設工事された電源の使用
 - ・発電機による電源の使用
 - ・延長コード可能条件（公称断面積 ϕ 2mm²以上、5m以内）を外れた延長電源での使用
 - ・他の電化製品と同一コンセントでの併用使用
4. コンセントは必ずアース付コンセントに接続して下さい。アースがないと感電の恐れがあります。
5. 運転中、本体が移動しないようキャスターのストッパーは必ずロックして下さい。
6. プレフィルター、HEPAフィルターは必ず全て取り付けて運転して下さい。
7. いずれかのフィルターが万一破損した場合は、すぐに停止して、新しいフィルターと交換してから運転して下さい。
8. HEPAフィルターの目詰まりを監視するための差圧計が付いています。差圧計の目盛りが250Paで交換の目安です。新しいフィルターと交換して下さい。
9. フィルターの取り扱いには十分注意して下さい。特にHEPAフィルターは傷、破損等に気をつけて下さい。
10. プレフィルターが汚れたら高性能クリーンルーム用掃除機などで汚れを取って下さい。再生できない場合は、新しいプレフィルターと交換して下さい、また2次フィルターが汚れている場合、新しいフィルターと交換して下さい。
11. 排気を室外に出す場合は、吐出口にダクトホースを取り付けて下さい。



危険

- ・揮発性、引火性のあるものや火気の近くでの使用はしないで下さい。火災や有毒ガスの発生の原因になります。
- ・運転中は、吹き出し口に手や物を絶対に入れないで下さい。ファン内部の羽が回転しているため大変危険です。

 警告

- ・設置時は、床が水平でしっかりとした所に設置して下さい。運転中は、本体が移動しないようキャスターのストッパーは必ずロックして下さい。
- ・電源コードを加工したり、無理に変形させたり、重いものを載せたりしないで下さい。火災や感電の原因になります。
- ・機器の分解、修理、改造はしないで下さい。火災や感電、故障の原因になります。
- ・本体分割部分の組立は、適正な状態でパッキンが取り付けられ、すき間がない状態になっていること。すき間があるとアスベストが漏れることがあります。

 注意

- ・屋外での使用はしないで下さい。本体が変質する原因になることがあります。
- ・濡れた手で電源プラグの抜き差しや、電源スイッチの操作をしないで下さい。感電や故障の原因になることがあります。
- ・長時間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。
- ・本体を吊り上げる場合、吊りボルトが緩んでいないことを確認の上、重量に対して十分な強度のワイヤーでバランス良く吊り上げて下さい。
- ・本体天面の手押し胴ハンドルは吊り上げ用ではありません。吊り上げには吊りボルトを使用して下さい。

1. 概要

1.1 プレフィルター

ナイロン不織布フィルターをアルミラス、アルミ枠にセットしたもので、大気塵にて約15%のフィルターで比較的大きな粗塵を除去することを目的としています。

本フィルターは、高性能クリーンルーム用掃除機などで吸引による再生が可能です。

1.2 2次フィルター

綿と合成繊維の混合不織布を高耐水性板紙の外枠にセットしたもので、捕集効率は重量法では90～92%の効率を有しており、HEPAフィルターの寿命を大幅に伸ばします。

1.3 HEPAフィルター

HEPAフィルター（高性能フィルター）は0.3 μ 粒子にて99.97%以上の効率を有するフィルターを使用しております。

1.4 送風機

集塵動作をシロッコファンにて行います。

2. 構造

寸法図は、添付図面に示します。

3. 設置

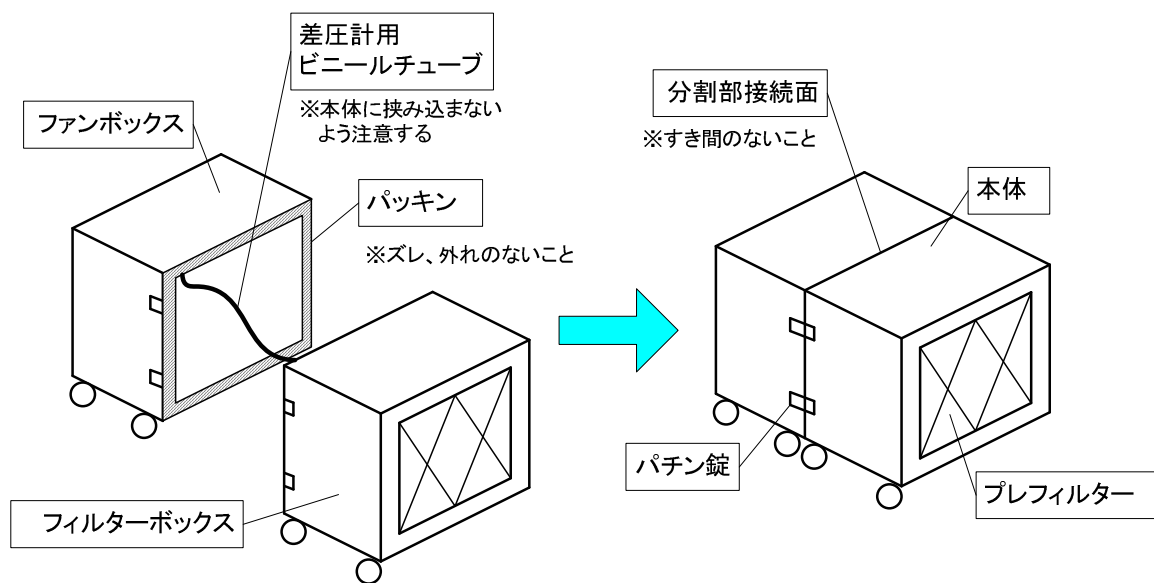
3.1 組立

ファンボックスとフィルターボックスを側面のパチン錠で固定します。

輸送時及び組立時は、フィルターボックス内のHEPAフィルターのフィルター面に傷をつけたり、穴が開かないように気をつけて下さい。フィルターに穴が開くと塵埃を捕集することができなくなりますのでお気をつけ下さい。

※ [注意]

- ・ファンボックスとフィルターボックスを組み立てる際は、接続面のパッキンがずれたり、外れたりしていないか確認してください。又、接続面に差圧計用のビニールチューブを挟み込まないように注意してください。
- ・ファンボックス、フィルターボックスの接続面にあるパッキンが劣化し、隙間が出来ているような場合は、使用するのを止め、すぐに新しいパッキンと交換してください。パッキン部分にすき間があるとアスベストが漏れることがあります。



3.2 ダクトホース接続

吹き出し口に任意の長さの300A用のダクトホースを用意し、ホースバンド又は粘着テープ等で接続してください。

3.3 電源コード接続

電源コード（3mプラグ付）をAC100Vコンセントに接続してください。

4. 操作

4.1 操作スイッチを使用に応じて強又は弱にしてご使用下さい。

5. 保守

5.1 プレフィルター

プレフィルターは、側面に取り付いており、上に持ち上げるようにして引き抜いてください。目詰まりに関しては、使用頻度により異なりますので、初期時に目詰まり期間をチェックし、その期間毎に装置より外し、高性能クリーンルーム用掃除機などで汚れを取って下さい。（目安1日数回）

目詰まりがひどくなり、再生できない場合は、新しいプレフィルターと交換してください。（目安7日に1回）

5.2 2次フィルター

2次フィルターが汚れている場合は、新しいフィルターと交換して下さい。交換する際は、先にプレフィルターを取り外して交換して下さい。(目安3日に1回)

5.3 HEPAフィルター

HEPAフィルターの目詰まりを監視するための差圧計が付いています。差圧計の目盛りが250Paで交換の目安です。新しいフィルターと交換して下さい。交換する際は、側面のパチン錠を外し、ファンボックスとフィルターボックスを分割してから交換して下さい。(目安1000時間)

6. 取扱上の注意事項

運転中は、吹き出し口に手や物を絶対に入れないで下さい。ファン内部の羽が回転しているため大変危険です。

7. 電源

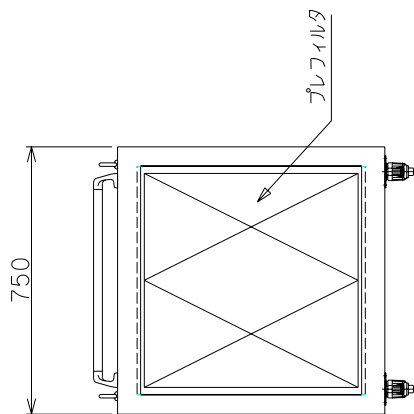
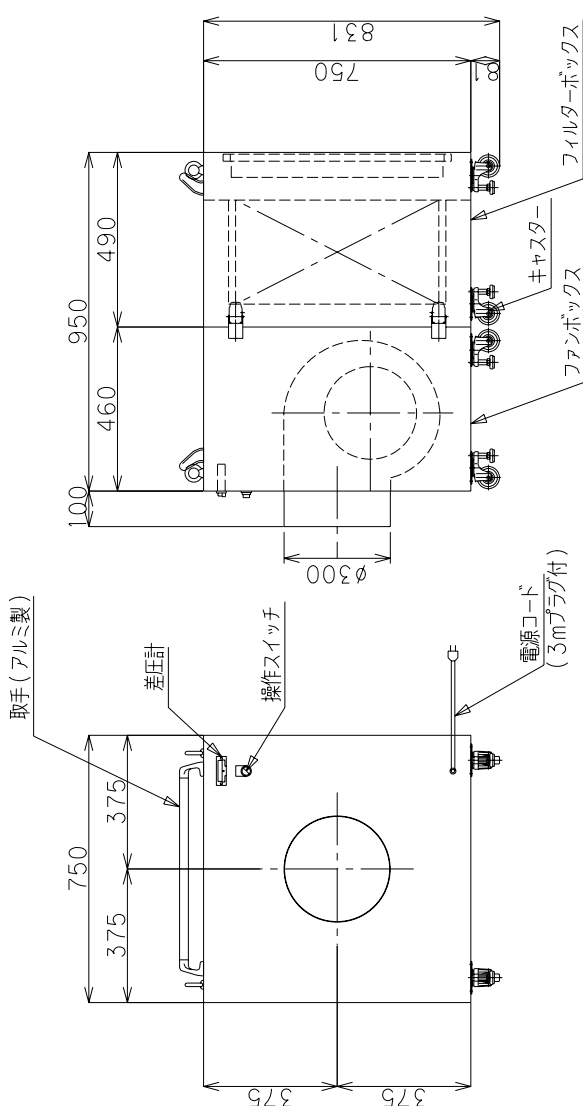
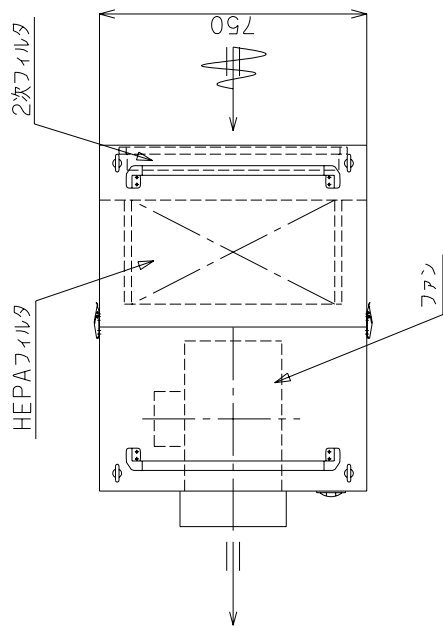
7.1 電源 AC100V-1φ 50/60Hz

7.2 消費電力 350/430W

7.3 重量 85Kg

仕様

型式	MDFU-30Z-2
風量	25/30 m ³ /min
外形寸法	750W×950L×831H
HEPAフィルタ	計数法0.3μmにて 99.97%以上 610×610×290t×1ヶ(多風量型)
2次フィルタ	定格風量: 56m ³ /min 合成繊維不織布 比色法30% 594×594×45t×1枚 フィルタ枠: 紙
プレフィルタ	合成繊維不織布 重量法82% 640×640×20t×1枚 フィルタ枠: アルミ
ファン	0.2KW×1台
ケーシング	鋼板製メラミン樹脂焼付塗装仕上
操作スイッチ	ファン運転スイッチ(切-弱-強)
付属品	差圧計(HEPAフィルタ用)
塗装色	キャスト-(φ63アジャスタ付×8ヶ) シルバー色
電源	AC100V-1φ、50/60HZ
重量	約85Kg
製作台数	1台



Title

負圧集塵器 (分割型)

Drawing No.

MDFU-30Z-2

伸栄産業株式会社